Copilot と Windows 11 Pro で
ビジネスの成功を促進。

Windows 11

セキュリティ & マネジメント機能一覧

○：対応　—：未対応

			クライアントPCに必要なソフトウェア/オプション	VersaPro									
				タイプVS 〈VS-M〉	UltraLiteタイプVG 〈VG-M〉	UltraLiteタイプVN 〈VN-M〉	UltraLiteタイプVC 〈VC-M〉	タイプVM 〈VM-M〉	タイプVM 〈VM-J〉	タイプVD 〈VD-N〉	タイプVX 〈VX-N〉	タイプVE 〈VE-M〉	タイプVW 〈VW-M〉
セキュリティ機能	認証	FeliCaカード認証（NFCポート選択時）*1	NEC Authentication Agent	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
		指紋認証（内蔵指紋センサ選択時）	OS標準機能で動作	—	○*9	○*9	○*9	○*9	○*9	○*9	○*9	○*9	○*9
		タッチパネル認証	NEC Authentication Agent	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		顔認証（Webカメラ（IR対応）選択時）	Windows Hello、Webカメラ（IR対応）	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—
		顔認証（NeoFace Monitor利用時）	NeoFace Monitor V7*23、Webカメラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		BIOSパスワード		○*10	○*10	○*10	○*10	○*10	○*10	○*10	○*10	○*10	○*10
		ハードディスクパスワード機能*3		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	I/O制限	利用可能なI/OポートやUSB機器の制限	BIOSメニューからの対応*11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			RunDX*4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	鍵管理	セキュリティチップまたはインテル® PTTまたはファームウェアTPM	OS標準機能で動作	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	暗号化	ID・パスワードの保護と管理*33	NEC Authentication Agent	○	—	—	—	—	—	○	○	—	—
		ID・パスワードの保護と管理（NeoFace Monitor利用時）	NeoFace Monitor V7*23、Webカメラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		暗号化ファイルシステム【EFS】	OSの標準機能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		BitLocker		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		暗号化機能付HDD/SSD		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	BIOS障害対策	BIOS自己回復（NIST）		—	○	○	—	—	—	○	○	—	—
	ウイルス対策	ウイルス検出・隔離	ウイルスバスター クラウド™*5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	情報漏えい防止	廃棄・売却時のHDD/SSD等のデータ消去	再セットアップ用媒体*15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		盗難・紛失時の遠隔データ消去	遠隔データ消去サービス*6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		情報の持ち出し防止対策	RemoteViewサービス*6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		PC画面の覗き見防止	プライバシーフィルター	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—
	盗難防止	盗難防止用ロック	セキュリティケーブル*24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	PCの保護	Secured-Core PC対応		○*36	○	○*36	—	○*36	—	○	○*36	—	—
マネジメント機能		Remote Power On（Wake on LAN）機能*7	別売マネジメントソフトウェアが必要*8	○*28	○*28	○	○	○	○	○	○	○	○
		ハードウエア診断機能	ハードウェア・スキャン*39	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
		ネットワークブート機能*7（PXE搭載）	PXEに準拠した運用管理ソフトウェアが必要	○*37	—	○	○	○	○	○	○	○	○
		インテル vPro®	インテル® AMT/ISMに対応した運用管理ソフトウェアが必要	○*32	○*32	○*32	—	○*32	—	○*17	○*32	—	—

			クライアントPCに必要なソフトウェア/オプション	Mate			
				タイプME 〈ME-K〉	タイプMB 〈MB-K〉	タイプMA 〈MA-K〉	タイプMC 〈MC-K〉
セキュリティ機能	HDD障害対策	ミラーリング（ミラーリング（RAID 1）、ミラーリング用SSD選択時）	Intel Optane Memory and Storage Management*29	○	—	—	—
	認証	BIOSパスワード		○	○	○	○
		ハードディスクパスワード機能*3		○	○	○	○
	I/O制限	利用可能なI/OポートやUSB機器の制限	BIOSメニューからの対応*11	○	○	○	○
			RunDX*4	○	○	○	○
	鍵管理	セキュリティチップまたはインテル® PTTまたはファームウェアTPM	OS標準機能で動作	○	○	○	○
	暗号化	ID・パスワードの保護と管理*33	NEC Authentication Agent	○	○	—	—
		暗号化ファイルシステム【EFS】	OSの標準機能	○	○	○	○
		BitLocker		○	○	○	○
		暗号化機能付HDD/SSD		○	○	○	○
	BIOS障害対策	BIOS自己回復（NIST）		○	○	○	○
	ウイルス対策	ウイルス検出・隔離	ウイルスバスター クラウド™*5	○	○	○	○
	情報漏えい防止	廃棄・売却時のHDD/SSD等のデータ消去	再セットアップ用媒体*15	○	○	○	○
		盗難・紛失時の遠隔データ消去	遠隔データ消去サービス*6	○	○	○	○
		情報の持ち出し防止対策	RemoteViewサービス*6	○	○	○	○
	盗難防止	盗難防止用ロック	セキュリティケーブル*24	○	○	○	○
		筐体ロック		○	○	○	○
	PCの保護	Secured-Core PC対応		—	—	—	○*35
マネジメント機能		Remote Power On（Wake on LAN）機能*7	別売マネジメントソフトウェアが必要*8	○	○	○	○
		ネットワークブート機能*7（PXE搭載）	PXEに準拠した運用管理ソフトウェアが必要	○	○	○	○
		インテル vPro®	インテル® AMT/ISMに対応した運用管理ソフトウェアが必要	○*17	○*17	—	○*17

*1：NFCポートの利用は、NeoFace MonitorとNEC Authentication Agentで排他となります。NeoFace MonitorでICカード認証をご利用の際は、NFCポートを利用した「FeliCa」カード認証ができます。
*3：パスワードを忘れてしまった場合は、ロックの解除ができません。HDD/SSDを有償で交換していただくことになります。
*4：暗号化機能など特殊な機能を有する周辺機器（一部のUSBメモリ等）は正しく制御できない場合があります。
*5：最新の脅威に対抗するには、最新のパターンファイルが必要です。最新の防御情報を得るためには、インターネットに接続してください。また、パターンファイルの無償提供期間は、初めてセットアップした時点から90日間です。引き続きお使いになる場合は、更新手続（有償）が必要です。
*6：サービスの無償提供期間は、利用登録後1ヶ月です。引き続きお使いになる場合は、別売オプションの購入が必要です。Windows サンドボックス環境には対応しておりません。消去対象の固定設定「ブラウザのお気に入り・キャッシュ・Cookie」はMicrosoft Edgeには対応していません。
*7：標準搭載の有線LANにて利用可能です。
*8：別売のマネジメントソフトウェアでWake on LANをサポートします。
*9：SecureFinger（別売）の利用はできません。
*10：パスワードを忘れてしまった場合は、有償での解除措置が必要となります。
*11：シリアル/パラレルポートやUSBポート、内蔵光学ドライブ、カードスロット、内蔵Webカメラが搭載されているモデルは、BIOSセットアップユーティリティにてロックすることが可能です。
*15：HDDを消去する場合はNECが提供する再セットアップ媒体が必要です。また、再セットアップ用メディアがDVD媒体の場合、光学ドライブが必要です。SSDを消去する場合はBIOSからSecure eraseにて対応ください。
*17：VKH52/D-N、VKM47/D-N、MKW51/E-K、MKN48/E-K、MKW51/B-K、MKN48/B-K、MKW48/C-K、MKN46/C-Kはインテル vPro® Enterpriseに対応。インテル® AMTに対応した運用管理ソフトウェアが必要です。
*23：NeoFace Monitorの詳細につきましては https://jpn.nec.com/bpc/neoface をご覧ください。なお、Windowsログオン機能、NEC Authentication Agent、Windows Hello、指紋認証、CyberLink YouCam 5 BE、RemoteViewサービスとの併用は行えません。
*24：別売オプションのセキュリティケーブルはPC-VP-WS23。タイプVSはPC-VP-WS24となります。
*28：USB Type-C 拡張ドックが必要です。
*29：UWPアプリ版がプリインストールされています。
*32：VKT46/S4-M、VKV50/G-M、VKT46/G-M、VKT46/N-M、VKT46/M-M,VKT46/X-Nのみインテル vPro® Essentialsに対応。インテル® Standard Manageabilityに対応した運用管理ソフトウェアが必要です。
*33：各種アプリケーションのID/パスワードを保護・管理し、必要な場面での入力支援を行います。
*35：インテル vPro® Enterpriseモデルのみ対応しています。
*36：インテル vPro® Essentialsモデルのみ対応しています。
*37：USB-LAN変換アダプタ（Type-C接続）が必要です。
*39：BIOS版はタイプVM（VM-M）、タイプVE（VE-M）のみ対応します。